

# 資料編

# ごはんを食べよう国民運動推進協議会会則

## 第1章 総則

(名称)

第1条 本会は、ごはんを食べよう国民運動推進協議会と称する。

(事務所)

第2条 本会の事務所は、兵庫県農政環境部内に置く。

(目的)

第3条 本会は、国民一人ひとりが“お米”を通じて、これまで先人たちが営々として築いてきた豊かな食文化、美しい日本の自然を将来に継承し、いつまでも健康的な生活が送れるよう、消費者をはじめ生産者、学識経験者、団体・企業、国や地方公共団体などが一体となった国民総ぐるみによる運動(以下「国民運動」という。)を推進することを目的とする。

(事業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 国民運動の普及啓発に関すること。
- (2) 国民運動に関する情報の収集・提供に関すること。
- (3) 会員相互の交流の促進に関すること。
- (4) その他協議会の目的を達成するために必要なこと。

## 第2章 会員

(構成)

第5条 本会の会員は、本会の趣旨に賛同する団体、企業、都道府県、学識経験者とする。

(会費)

第6条 会費は無料とする。

(加入)

第7条 本会に加入するものは、所定の入会申込書を会長に提出しなければならない。

(退会)

第8条 会員は、脱会届けを会長に提出して、退会することができる。

## 第3章 役員

(役員)

第9条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 理事 若干名
- (4) 監事 若干名

(役員の選出)

第10条 役員は、総会において会員の中から選出する。

(役員の任務)

第11条 会長は、本会を代表し、会務を総理する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長が指定する副会長がその職務を代理する。
- 3 理事は、本会の運営全般について協議する。
- 4 監事は、本会の会計を監査する。

(役員の任期)

第12条 役員の任期は3年とする。ただし、再任を妨げない。

- 2 補欠により選任された役員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 役員は、辞任または任期満了後においては、後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。

(報酬)

第13条 役員は、無報酬とする。

- 2 役員には費用を弁償することができる。

## 第4章 会議

(会議)

第14条 本会の会議は、総会、理事会及び幹事会とする。

## (総会)

- 第15条 総会は、会員をもって構成し、年1回開催するほか、会長が認めた場合、随時に開催することができる。
- 2 総会は、会長が招集し、その議長となる。
  - 3 総会は次の事項を審議する。
    - (1) 中期活動方針に関する事
    - (2) 事業計画及び収支予算に関する事
    - (3) 事業報告及び収支決算に関する事
    - (4) 会則の改正に関する事
    - (5) その他本会の運営に関する重要事項に関する事

## (総会の決議方法)

- 第16条 総会の決議は、出席した会員の議決権の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長がこれを決する。
- 2 総会の決議は、会員の出席による方法に代えて、文書その他の方法をもって決することができる。

## (理事会)

- 第17条 理事会は、会長、副会長及び理事で構成し、本会の運営に関する重要事項を協議し、総会に議案を提出することができる。
- 2 理事会は、必要に応じて、会長が招集する。
  - 3 理事会は、総会の指定したものについて、専決処分することができる。この場合、総会に報告をしなければならない。

## (幹事会)

- 第18条 幹事会は、会員の中から会長が委嘱した幹事で構成し、理事会で定めた方針に従って会務を運営する。

**第5章 顧問**

## (顧問)

- 第19条 本会に顧問を置くことができる。
- 2 顧問は、会長が委嘱する。
  - 3 顧問は、必要に応じて建議、助言する。
  - 4 顧問の任期は、これを委嘱した会長の任期期間とする。
  - 5 顧問は、無報酬とする。
  - 6 顧問には費用を弁償することができる。

**第6章 会計**

## (会計)

- 第20条 本会の活動に要する費用は、協賛金、助成金、その他の収入をもって充てる。
- 2 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。
  - 3 会長は、毎会計年度終了後、すみやかに総会に事業報告及び収支報告をしなければならない。

**第7章 解散**

## (解散)

- 第21条 本会は、総会において会員総数の4分の3以上の議決をもって解散する。

**第8章 事務局**

## (事務局)

- 第22条 本会に事務局を置く。
- 2 事務局について必要な事項は、会長が定める。

**第9章 補則**

## (細則)

- 第23条 この会則に定めるもののほか、本会の運営に関し必要な事項は、会長が定める。

**附 則**

## (施行期日)

- 1 この会則は、平成11年4月23日から施行する。  
(会計年度の特例)
- 2 本会の設立当初の会計年度は、第20条第2項の規定にかかわらず、平成11年4月23日から平成12年3月31日までとする。  
(施行期日)
- 3 この会則は、平成23年11月4日から施行する。



# ごはんを食べよう国民運動推進協議会歴代役員名簿

※役職・肩書きなどは就任当時及び平成30年度時点のみを記載

年度	平成11年度 (設立 平成11年4月23日)	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
会長	木村尚三郎 (東京大学名誉教授)	→								川勝 平太 (静岡文化芸術大学学長)	→
顧問											
副会長	今井 通子 (医師・登山家)	→									
	貝原 俊民 (兵庫県知事)	→		井戸 敏三 (兵庫県知事)	→						
	野明 宏至 (財全国米穀協会会長)	→				野村 昭 (社米穀安定供給確保支援機構理事)	→				木村 良 (社米穀安定供給確保支援機構理事)
	原田 睦民 (全国農業協同組合中央会会長)	→			宮田 勇 (全国農業協同組合中央会会長)	→					
	渡辺 文雄 (栃木県知事)	→									
				橋本 昌 (茨城県知事)	→	寺田 典城 (秋田県知事)	→			松沢 成文 (神奈川県知事)	
理事	足立 己幸 (女子栄養大学教授)	→									
	荏開津典生 (千葉経済大学教授)	→									
	梶木 又三 (全国土地改良事業団体連合会会長)	→									
	清水 鳩子 (主婦連合会会長)	和田 正江 (主婦連合会会長)	→				吉岡 初子 (主婦連合会会長)	兵頭美代子 (主婦連合会会長)	→		
	祖田 修 (京都大学教授)	→									
	伊達 公子 (元プロテニス選手)	→									
	富山 和子 (評論家・立正大学教授)	→									
	中村 靖彦 (日本放送協会解説委員)	→									
	渡辺 文雄 (俳優)	→					→				
		秋田 幸子 (全国地域婦人団体連絡協議会会長)	→			中畔都含子 (全国地域婦人団体連絡協議会会長)	→				
				松谷 満子 (財日本食生活協会会長)	→						
							合瀬 宏毅 (日本放送協会解説委員)	→			
										嘉田 良平 (アミタ持続可能経済研究所顧問)	
										鳳 蘭 (女優)	
									平尾 誠二 (神戸製鋼フープ一部GM兼総監督)		
監事	竹本 成徳 (日本生活協同組合連合会会長)	→			小倉 修悟 (日本生活協同組合連合会会長)	→			山下 俊史 (日本生活協同組合連合会会長)		

平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 (8.31現在)
林 良博 (東京大学教授)									林 良博 (国立科学博物館館長、 東京大学名誉教授)
川勝 平太 (前会長、 静岡県知事)									川勝 平太 (前会長、静岡県知事)
									今井 通子 (医師・登山家)
									井戸 敏三 (兵庫県知事)
									木村 良 (公社)米穀安定供給確保 支援機構副理事長)
	茂木 守 (全国農業協同 組合中央会会長)	萬歳 章 (全国農業協同 組合中央会会長)				奥野 長衛 (全国農業協同組 合中央会会長)		中家 徹 (全国農業協同組 合中央会会長)	中家 徹 (全国農業協同組合 中央会会長)
		渡辺 好明 (株式会社穀物商品取引 所代表取締役社長)							渡辺 好明 (公社)全国農地保有 合理化協会会長)
		高橋はるみ (北海道知事)							高橋はるみ (北海道知事)
									足立 己幸 (女子栄養大学名誉教授)
		野中 広務 (全国土地改良事業 団体連合会会長)				中條 康朗 (全国土地改良事業 団体連合会専務理事)		小林 祐一 (全国土地改良事業 団体連合会専務理事)	小林 祐一 (全国土地改良事業 団体連合会専務理事)
山根 香織 (主婦連合会会長)						有田 芳子 (主婦連合会会長)			有田 芳子 (主婦連合会会長)
									伊達 公子 (元プロテニス選手)
									富山 和子 (評論家・ 立正大学名誉教授)
									中村 靖彦 (東京農業大学客員教 授・農政ジャーナリスト)
			柿沼トミ子 (全国地域婦人団体 連絡協議会会長)						岩田 繁子 (全国地域婦人団体 連絡協議会会長)
			上谷 律子 (一般社団法人日本食生活 協会会長)						上谷 律子 (一般社団法人日本食生活 協会会長)
									合瀬 宏毅 (日本放送協会 解説副委員長)
									嘉田 良平 (四條畷学園大学教授)
									鳳 蘭 (女優)
		浅田 克己 (日本生活協同 組合連合会会長)							浅田 克己 (日本生活協同組合 連合会顧問)



# ごはんを食べよう国民運動推進協議会会員名簿

(順不同)【310会員 平成30年8月現在】

## 〈企業(158)〉

### 【栄養補助食品メーカー】(1)

(株)ファンケル

### 【外食事業者】(7)

(合)おむすびカンパニー

(株)柿の葉ずし

(株)小僧寿し本部

(株)なか卯

日本クッカーリー(株)

まねき食品(株)

(株)吉野家

### 【加工米飯等メーカー】(8)

エスビー食品(株)

(株)コメック

佐藤食品工業(株)

全国農協食品(株)

テーブルマーク(株)

(株)ニチレイフーズ

(株)はくばく

(株)丸千

### 【ごはん食関連食料品メーカー】(6)

エム・シーシー食品(株)

(株)小倉屋柳本

東海漬物(株)

日東食品(株)

フジッコ(株)

ブンセン(株)

### 【醤油メーカー】(3)

ヒガシマル醤油(株)

マルキン忠勇(株)

ヤマサ醤油(株)

### 【食品機械メーカー】(1)

鈴茂器工(株)

### 【炊飯機器メーカー】(2)

東芝コンシューマ マーケティング(株)

パナソニック(株)アプライアンス社

キッチンアプライアンス事業部

### 【製菓メーカー】(1)

亀田製菓(株)

### 【清酒メーカー】(3)

菊正宗酒造(株)

沢の鶴(株)

(株)福光屋

### 【製袋メーカー】(6)

関西のむら産業(株)

ザ・パック(株)

大日本印刷(株)

常磐パッケージ(株)

ネクスタ(株)

(株)メイワパックス

### 【倉庫業】(2)

神明倉庫(株)

森本倉庫(株)

### 【農業機械メーカー】(7)

オークラ輸送機(株)

(株)サタケ

静岡製機(株)

ナラサキ産業(株)

日本車輛製造(株)

(株)山本製作所

ヤンマーグリーンシステム(株)

### 【農薬メーカー】(3)

クミアイ化学工業(株)

日本農薬(株)

BASFジャパン(株)

### 【肥料メーカー】(5)

朝日工業(株)

小野田化学工業(株)

セントラル合同肥料(株)

ジェイカムアグリ(株)

電気化学工業(株)

### 【米穀卸等】(81)

(株)アグリック

アサヒ物産(株)

荒井商事(株)

淡路米穀(株)

飯島米穀(株)

(有)飯塚精米店

伊丹産業(株)

(株)イチセ

茨城県食糧販売協同組合

エバーグリーン(株)

大分県米穀卸(株)

(株)大阪第一食糧

大阪糧穀(株)

岡山パールライス(株)

(有)小川屋米穀店

香川県食糧事業協同組合

鹿児島パールライス(株)

鹿児島米商(株)

木徳神糧(株)

(株)ギフライス

(株)九州むらせ

(株)京山

熊本パールライス(株)

群馬県第一食糧(株)

幸福米穀(株)

此花精米精麦(株)

坂出食糧卸協同組合

(株)サンフリード

(株)四国ライス

(株)下源

下関食糧(株)

(株)ジャパンラオフード

(株)純情米いわて

(有)白井米店

(株)神明

(株)杉田商店

西播米穀(株)

全農パールライス(株)

但馬米穀(株)

(有)てんち

東京食糧(株)

(株)トウバン

徳島県食糧卸協同組合

栃木県中央食販(株)

栃木県米穀卸(株)

(株)鳥取県食

(株)ナカヤマフーズ

(株)名古屋食糧

(株)成川米穀

(株)新潟ケンベイ

(株)西田米穀店

日本糧穀(株)

(株)ニュー・ノザワ・フーズ

(株)パールライス宮城

播州精米(株)

阪神米穀(株)

(株)ヒョウベイ

福岡農産(株)

(株)藤田食糧物産

(株)フジタ精米人

ふじた屋米穀(有)

(有)藤本米穀店

ベイクックコーポレーション(株)

(株)ベイハン

(株)細山商店

(株)マイパール長野

(株)マルエー食糧

(株)丸三

瑞穂糧穀(株)

南大阪米穀(株)

むすびちゃん

(株)むらせ

モリエ米店

(株)森光商店

(株)ヤマタネ

大和産業(株)

(株)吉野

(株)ライケット

ライスフレンド(株)

### (津田物産グループ)

(株)ワールドフーズ

和歌山米穀(株)

**【味噌メーカー】(1)**

マルコム(株)

**【その他】(21)**

(株)エス・ピー・エス

(株)オフィスサカイ

NPO京都たけプロジェクト

(株)グレイン・エス・ピー

(株)神戸新聞事業社

(農)コメッコ

(株)ジーエムピージャパン

(株)シャインフェール

(株)スマイル

(有)田中ファーム

NPO法人TINA

(株)トゥーエイト

(有)永井農場

西日本高速道路サービス・ホールディングス(株)

長谷川ファーム

畑口生産組合

張替海苔店

有限会社まきの

(有)横田農場

(株)ヨシケイこうべ

(株)ヨシケイ・ナラ

**【団体(93)】****【農業団体】(11)**

全国稲作経営者会議

全国共済農業協同組合連合会

全国土地改良事業団体連合会

一般社団法人全国農業会議所

公益社団法人全国農業共済協会

全国農業協同組合中央会

全国農業協同組合連合会

一般社団法人農山漁村文化協会

兵庫県稲作経営者会議

兵庫県地域振興対策協議会

兵庫県農業協同組合中央会

**【米穀流通団体】(10)**

全国主食集荷協同組合連合会

一般社団法人全国食糧保管協会

全国米穀販売事業共済協同組合

一般財団法人日本穀物検定協会

一般社団法人日本精米工業会

日本米穀小売商業組合連合会

兵庫県米穀事業協同組合

公益社団法人米穀安定供給確保支援機構

宮崎県主食集荷協同組合

和歌山県米穀協会

**【農機・農薬・肥料団体】(4)**

全国農業機械商業協同組合連合会

一般社団法人全国肥料商連合会

一般社団法人日本農業機械工業

日本肥料アンモニア協会

**【ごはん食関連団体】(7)**

醤油PR協議会

(全国醤油工業協同組合連合会)

全国茶商工業協同組合連合会

全国味噌工業協同組合連合会

全日本カレー工業協同組合

公益社団法人日本茶業中央会

日本豆腐協会

紀州田辺うめ振興協議会

**【医師会、栄養改善等団体】(5)**

全国食生活改善推進団体連絡協議会

日本医師会

公益社団法人日本栄養士会

一般財団法人日本食生活協会

和食普及研究会

**【消費者団体、生協】(6)**

主婦連合会

一般財団法人消費科学センター

全国地域婦人団体連絡協議会

一般財団法人日本消費者協会

日本生活協同組合連合会

パルシステム埼玉

**【PTA、子供会】(1)**

公益社団法人全国子ども会連合会

**【米穀小売団体】(6)**

新潟県米穀小売商業組合

兵庫県米穀小売商業組合

奈良県米穀販売商業組合

和歌山県米穀小売商組合連合会

香川県米穀小売商業組合

山口県米穀商組合連合会

**【その他関係団体】(9)**

K-INTELLIGENCE

滋賀県米消費拡大推進連絡協議会

NPO法人食の未来を考える市民会議

富山県米消費拡大推進協議会

長崎県米消費拡大推進協議会

北海道障害者雇用拡大連絡協議会

石川県白山市

にいがた塩むすびプロジェクト

「おいでまい」委員会

**【全農県本部・経済連】(34)**

ホクレン農業協同組合連合会

全国農業協同組合連合会 青森県本部

全国農業協同組合連合会 岩手県本部

全国農業協同組合連合会 秋田県本部

全国農業協同組合連合会 山形県本部

全国農業協同組合連合会 栃木県本部

全国農業協同組合連合会 群馬県本部

全国農業協同組合連合会 埼玉県本部

全国農業協同組合連合会 神奈川県本部

全国農業協同組合連合会 富山県本部

全国農業協同組合連合会 石川県本部

全国農業協同組合連合会 岐阜県本部

愛知県経済農業協同組合連合会

全国農業協同組合連合会 三重県本部

全国農業協同組合連合会 滋賀県本部

全国農業協同組合連合会 大阪府本部

全国農業協同組合連合会 兵庫県本部

奈良県農業協同組合

和歌山県農業協同組合連合会

全国農業協同組合連合会 鳥取県本部

全国農業協同組合連合会 岡山県本部

全国農業協同組合連合会 広島県本部

全国農業協同組合連合会 山口県本部

全国農業協同組合連合会 徳島県本部

香川県農業協同組合

全国農業協同組合連合会 愛媛県本部

全国農業協同組合連合会 高知県本部

全国農業協同組合連合会 福岡県本部

佐賀県農業協同組合

全国農業協同組合連合会 長崎県本部

熊本県経済農業協同組合連合会

全国農業協同組合連合会 大分県本部

宮崎県経済農業協同組合連合会

鹿児島県経済農業協同組合連合会

**【都道府県(47)】**

北海道 石川県 岡山県

青森県 福井県 広島県

岩手県 山梨県 山口県

宮城県 長野県 徳島県

秋田県 岐阜県 香川県

山形県 静岡県 愛媛県

福島県 愛知県 高知県

茨城県 三重県 福岡県

栃木県 滋賀県 佐賀県

群馬県 京都府 長崎県

埼玉県 大阪府 熊本県

千葉県 兵庫県 大分県

東京都 奈良県 宮崎県

神奈川県 和歌山県 鹿児島県

新潟県 鳥取県 沖縄県

富山県 島根県

**【学識経験者(12)】**

足立 己幸(女子栄養大学名誉教授)

今井 通子(医師・登山家)

合瀬 宏毅(日本放送協会解説副委員長)

鳳 蘭(女優)

嘉田 良平(四條畷学園大学教授)

川勝 平太(前会長、静岡県知事)

伊達 公子(プロテニス選手)

富山 和子(評論家・立正大学名誉教授)

中村 靖彦

(東京農業大学客員教授・農政ジャーナリスト)

林 良博((独)国立科学博物館館長)

保田 茂(神戸大学名誉教授)

渡辺 好明

((公社)全国農地保有合理化協会会長)



# ごはんを食べよう国民運動推進協議会歴代幹事名簿

※学識者は肩書き、団体は氏名、自治体は都道府県名を記載

年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
学識者	嘉田 良平 (京都大学大学院教授)	(農林水産政策研究所研究調整官)			(放送大学客員教授)	(アミタ持続可能経済研究所代表)		(アミタ持続可能経済研究所顧問)		
	保田 茂 (神戸大学教授)			(神戸大学名誉教授)						
団体	主婦連合会	→								
	畠 テル子									
	全国地域婦人団体連絡協議会	→		菱木 純子	加藤さゆり	→				
	松下 直子									
	全国土地改良事業団体連合会	→		加藤 秀樹	大橋 巧	臼杵 宣春	→	小林 和行	→	
	小泉 浩									
	全国農業協同組合中央会	→				平松 宏二	→			
	久保 信春									
	勸全国米穀協会	→			(社)米穀安定供給確保支援機構	→				
	志田 興厚				志田 興厚					
日本生活協同組合連合会	→		藤井 喜継	→	鈴木 陽一	川村 恵彦	→	佐藤 孝一		
笹野 武則										
				(勸)日本食生活協会	→					
				上谷 律子						
都道府県	北海道	→								
	宮城県	→		福島県	→		青森県	→		
	栃木県	→		茨城県	秋田県	→			神奈川県	
	東京都	→		神奈川県	→			埼玉県	→	
	新潟県	→		石川県	→			富山県	→	
	愛知県	→		岐阜県	→			三重県	→	
	大阪府	→		京都府	→			奈良県	→	
	兵庫県	→								
	岡山県	→		広島県	→			山口県	→	
	福岡県	→		熊本県	→			鹿児島県	→	



平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 (8.31現在)
(横浜国立大学 大学院教授)			(総合地球環境学 研究所教授)		(四條畷学園 大学教授)				嘉田 良平 (四條畷学園大学教授)
									保田 茂 (神戸大学名誉教授)
(茂木なほみ)									
寺尾 雅人	安達 修	奥田 透	原川 忠典		鹿嶋 弘律		長山 政道		全国土地改良事業 団体連合会 森井 秀之
生部 誠治	前田 健喜				元広菜穂子		木村 政男	加藤 純	全国農業協同組合 中央会 金原 由孟
			森嶋 道子	公益社団法人 に移行					(公社)米穀安定供給 確保支援機構 森嶋 道子
	伊藤 治郎				松本 圭司				日本生活協同組合 連合会 松本 圭司
									北海道
岩手県			山形県			秋田県			秋田県
千葉県			静岡県			茨城県			茨城県
福井県			新潟県			石川県			石川県
愛知県			岐阜県			三重県			三重県
滋賀県			和歌山県			大阪府			大阪府
									兵庫県
愛媛県			香川県			徳島県			徳島県
長崎県			大分県			宮崎県			宮崎県



## キャッチフレーズ

「ごはんが好きな あなたが好き！」

「今日ごはんに会いましたか？」

「ごはん列島、おかわり自由。」



## — 編集後記 —

ごはんを食べよう国民運動の開始以来、20年間にわたる全国の会員の皆様の熱意ある取り組みとご協力ご支援に対して、心から感謝し御礼申し上げます。

この間、事務局を兵庫県庁が担当させていただきましたが、一貫してご指導いただいた幹事長の嘉田良平先生には満腔の謝意を表したいと存じます。また、幹事として事業の企画・運営に参画していただいた団体、都道府県の皆様に深く感謝申し上げます。

米の消費動向や、食の嗜好・食生活の変化、農産物の輸入拡大など、様々な環境の変化の影響を受けつつも、農や食に関わる我々は、粘り強く対応し、次の世代に豊かな自然や安全で安心な食を引き継いでいかなければなりません。

その意味で、本記念誌に寄せられた代表8道県の寄稿文には、多くの会員に共通する農や食に対する思いが込められているように感じられ、結びの今後の抱負や決意の言葉に励まされました。

また、事務局として最も有り難く感じていることは、会員の継続的な取り組みによって、「おむすびの日」を大きく育てていただいたことです。おむすびの日の関連イベントが毎年多数のメディアにとりあげられ、国民運動の象徴的な事業になりました。

阪神・淡路大震災をきっかけに始まったごはんを食べよう国民運動ですが、前記の熊本県の寄稿文には、熊本地震の被災体験について、次のとおり綴られています。

「被災者の多くは暫くの間、これまで当たり前のように食べていた炊き立ての温かいごはんが食べられませんでした。やっと食べられた1個のおむすびは心にも体にも染み込み、改めてお米の大切さと、日常的にごはんが食べられる幸せに気付かされたところです」。

かけがえのないお米の大切さ。20年の時を経て、改めてこの運動の意義をかみしめています。

編集スタッフ一同

発行日	平成30年8月
編集・発刊	ごはんを食べよう国民運動推進協議会事務局 神戸市中央区下山手通5-10-1 兵庫県農政環境部内
印刷	菱三印刷株式会社



ごはんを食べよう国民運動



これから



あつあつ



おいしい



ごはんを